



はいー！！

先パイの負けー！！

なんで負けたか
明日までに
考えといてくださいねー!?



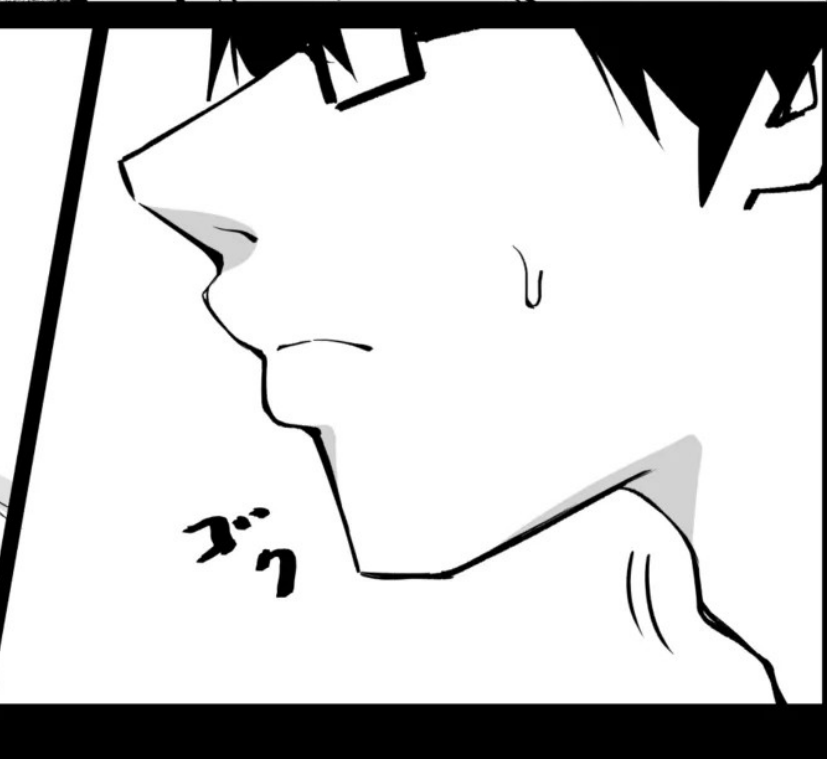
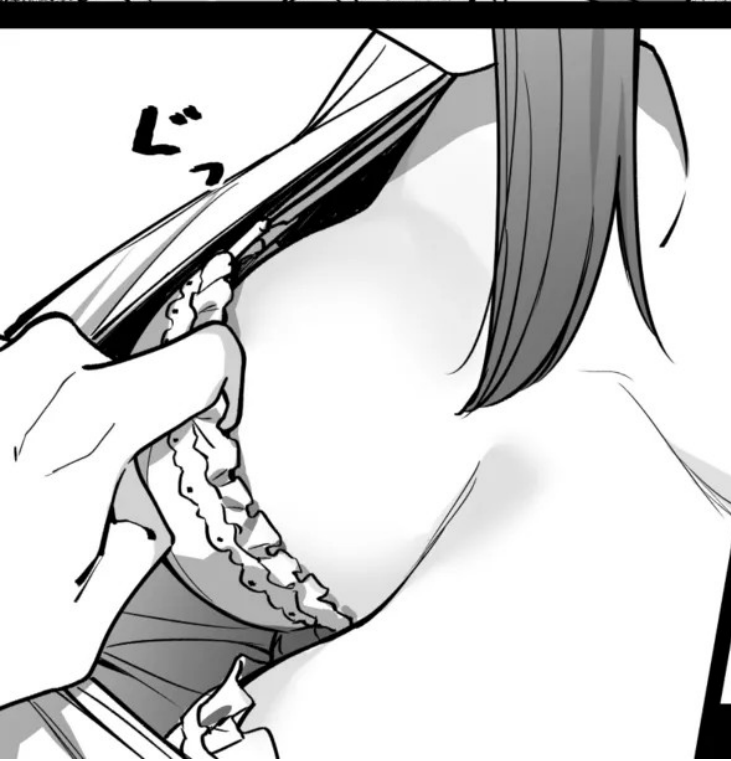
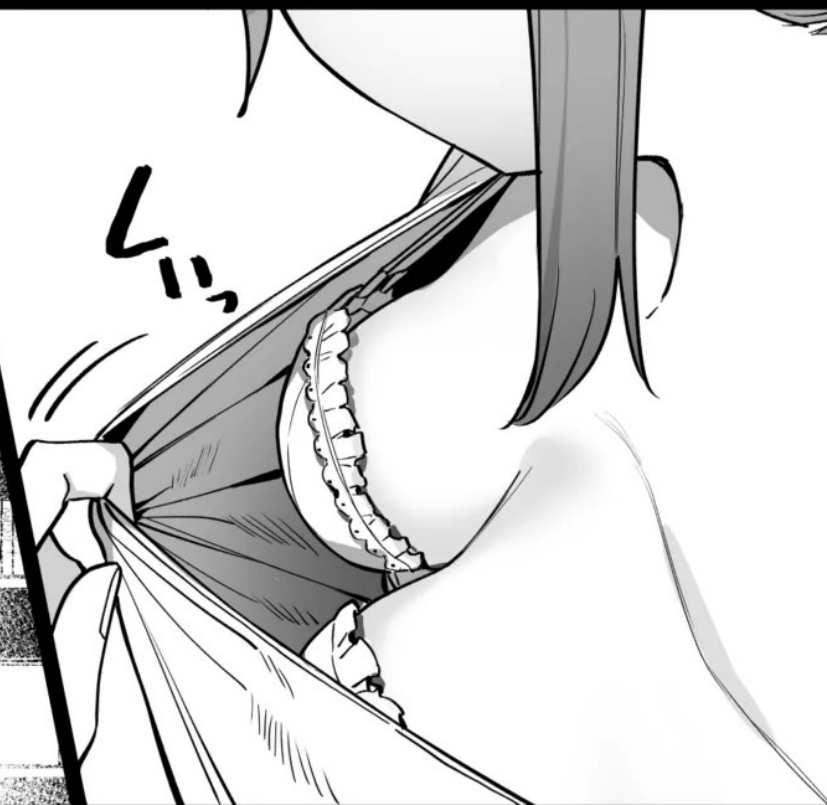
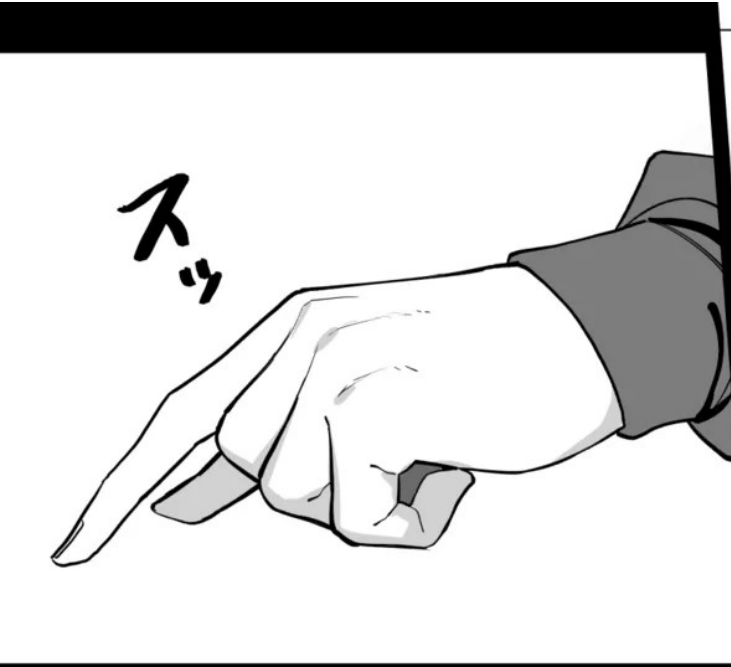
あの…

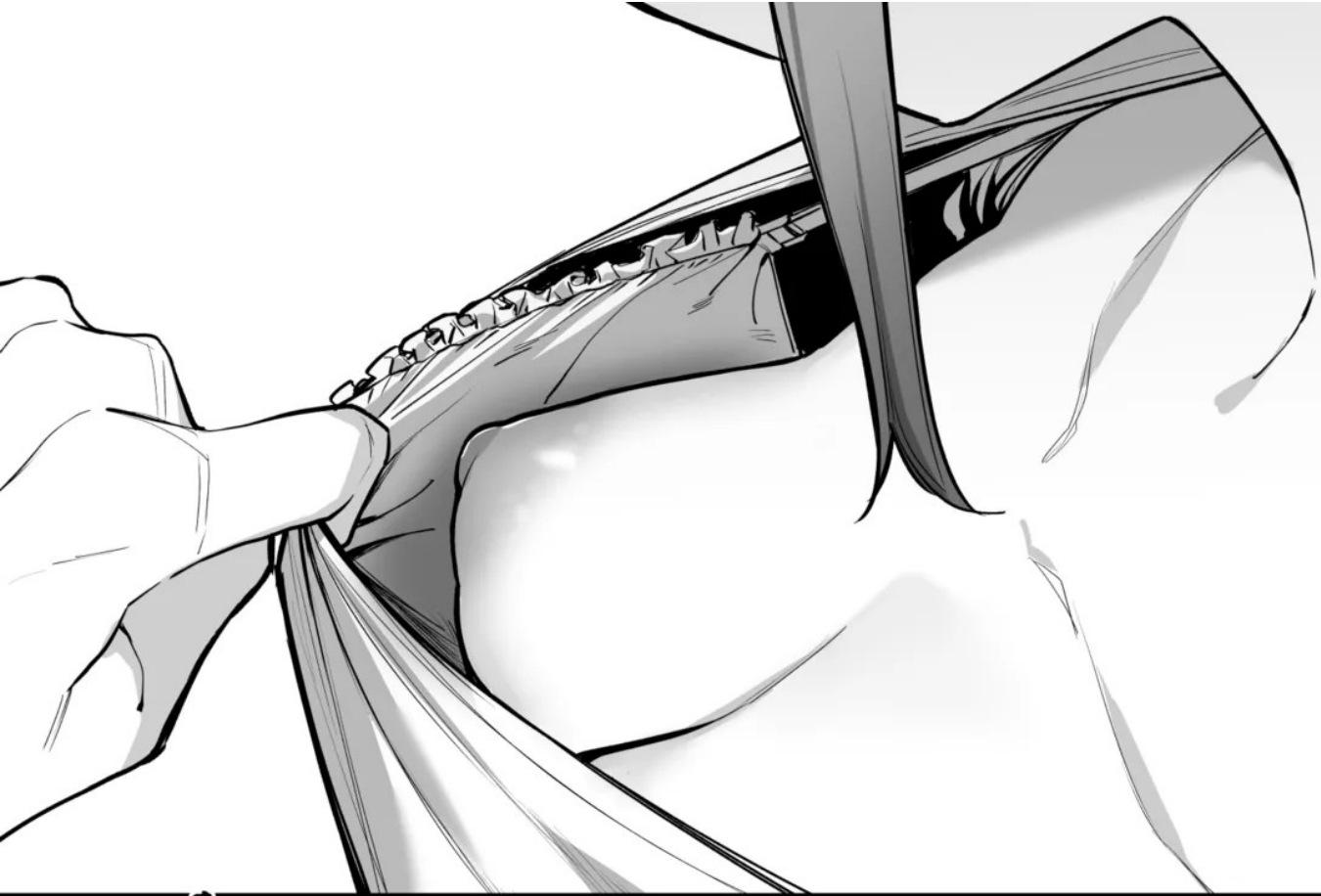
触るなら早く
触ってください…。

後輩の
とんがりおっぱいを
揉ませてもらう話











最低です!!!
この人!!!

ということがあった。



おーっす。

ズー
ズー

あ、先輩
お疲れ様でーす!!



。。。
そんなに触りたいですか?
私のおっぱい。

えっうん。



どうだ?

なんでちょっと
得意げなんですか。。。

「どうだっ」
「じゃないですよ。」



ちよっとくらいなら
いいですよ...??

...まじっ??



ほーん。



ま、半分
冗談だけ...

ど、どうしてもと
いうことなら、



うう...

服の上からじゃなかったんですね。

当たり前だろ。



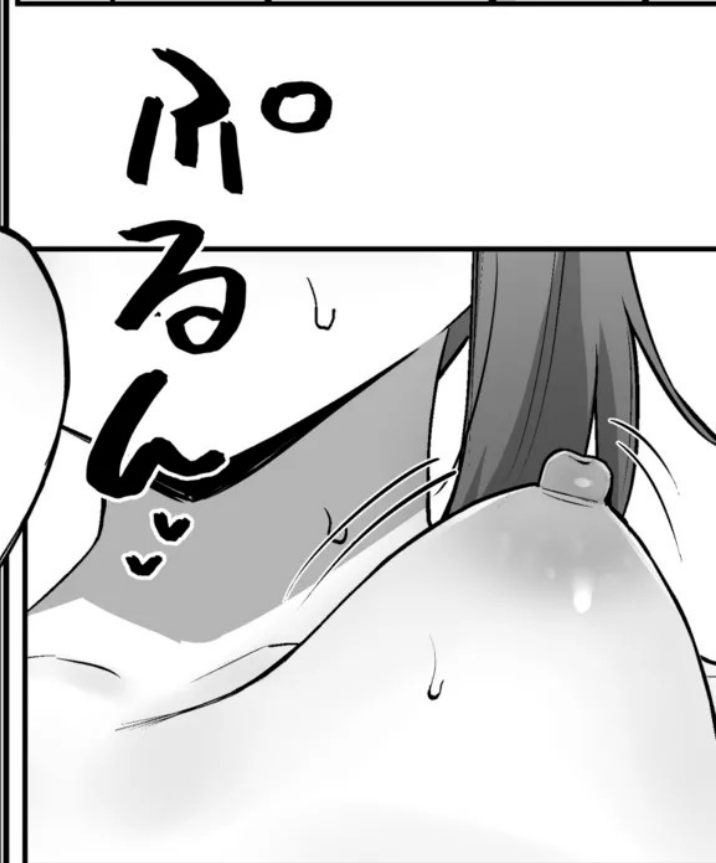
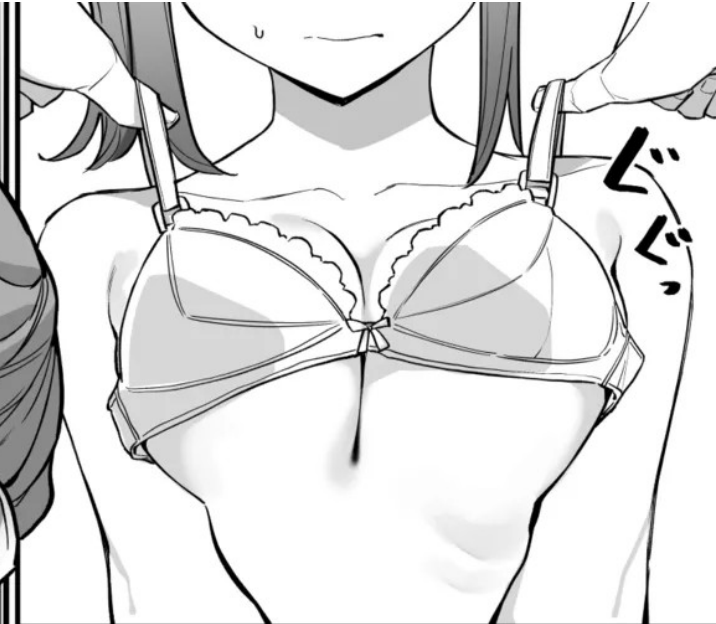
あ、ブラ上にはずらしておっぱいブルンってするやつやりたい。

よくわかりませんけど、優しくやってくださいよ。

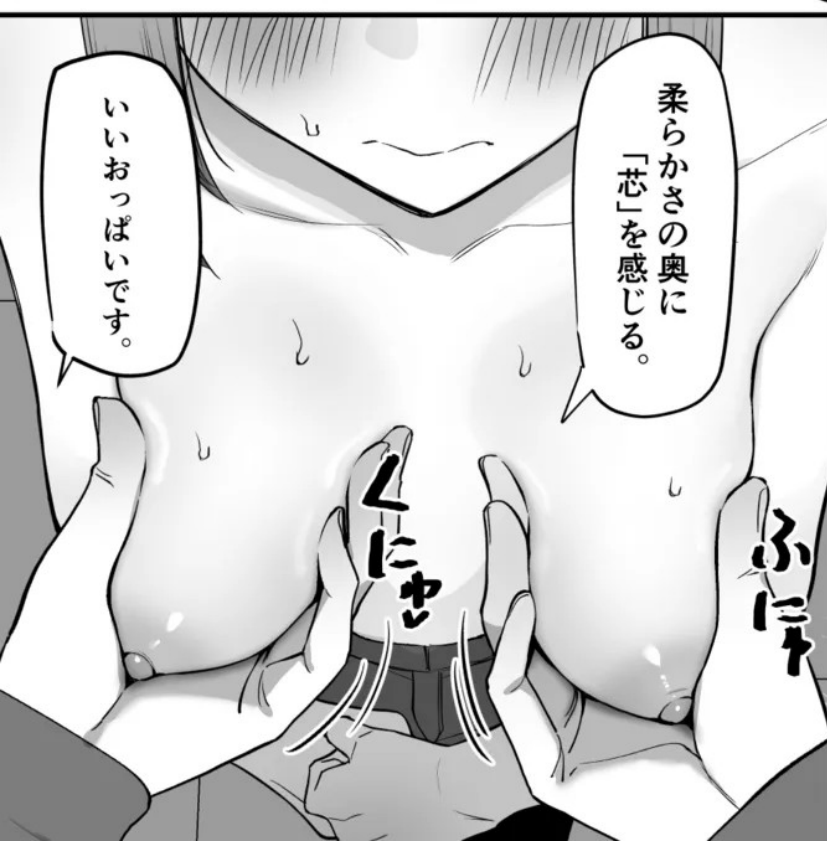
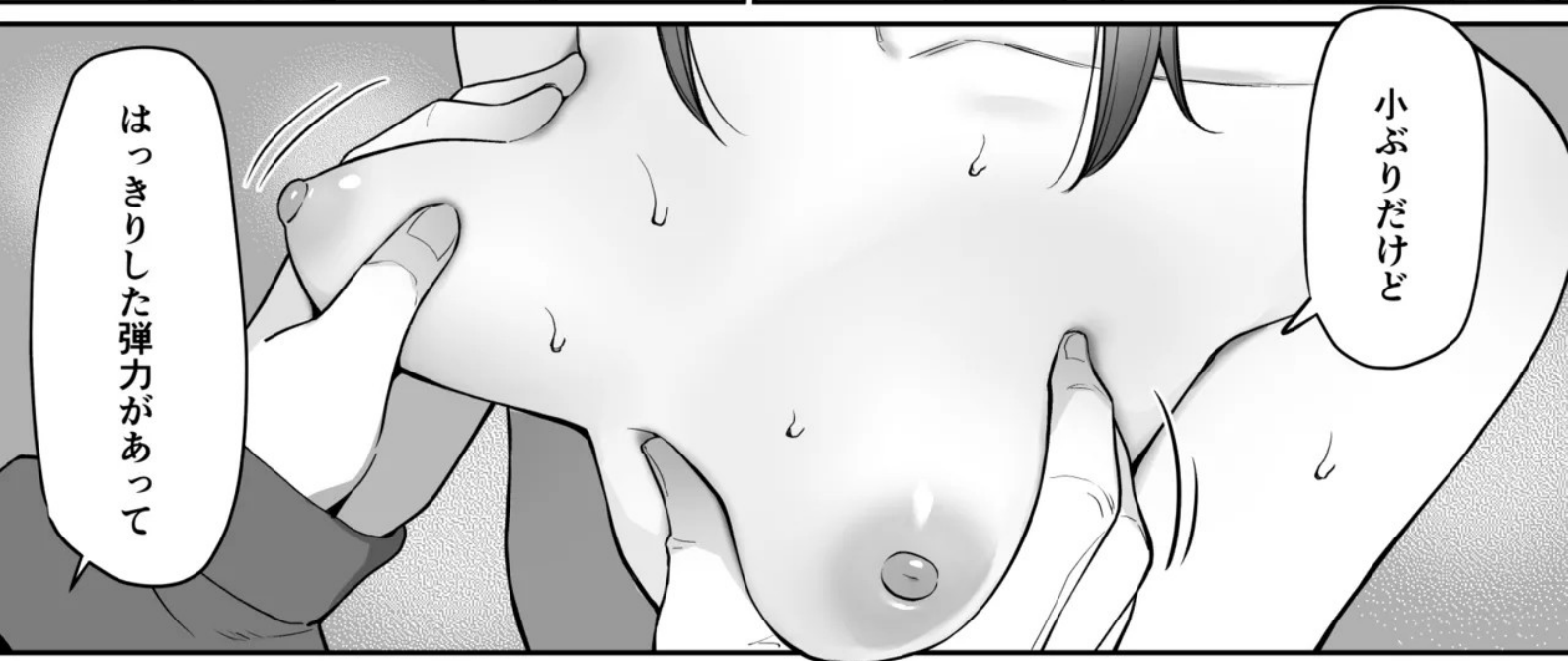
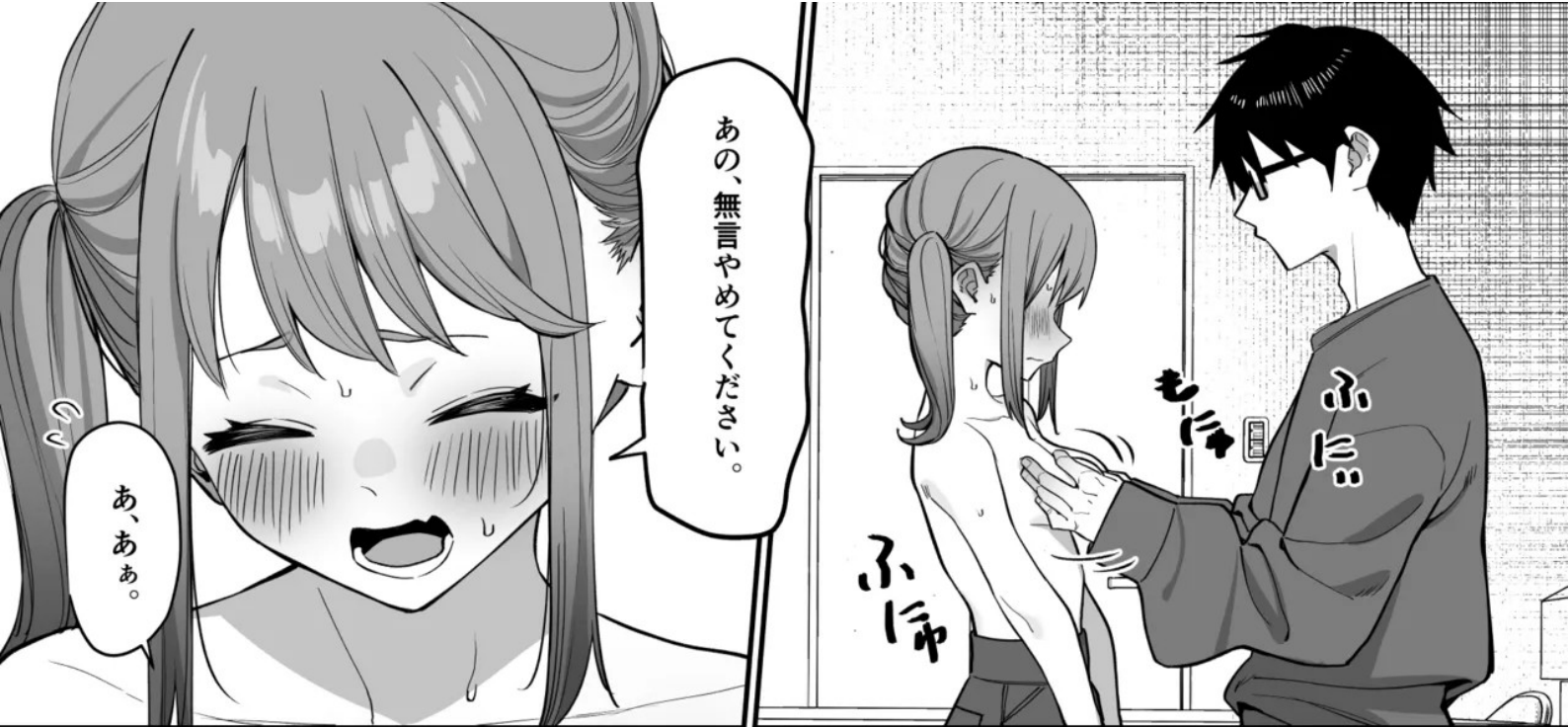


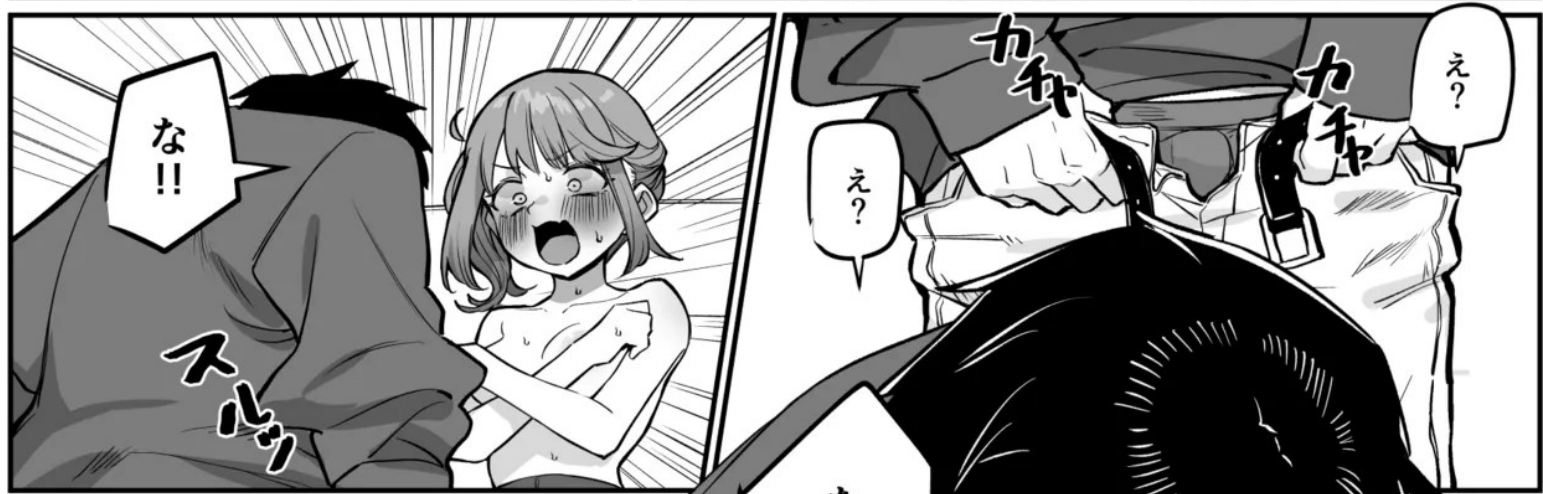
ほ、ホントにちょっとですからね。

うん。





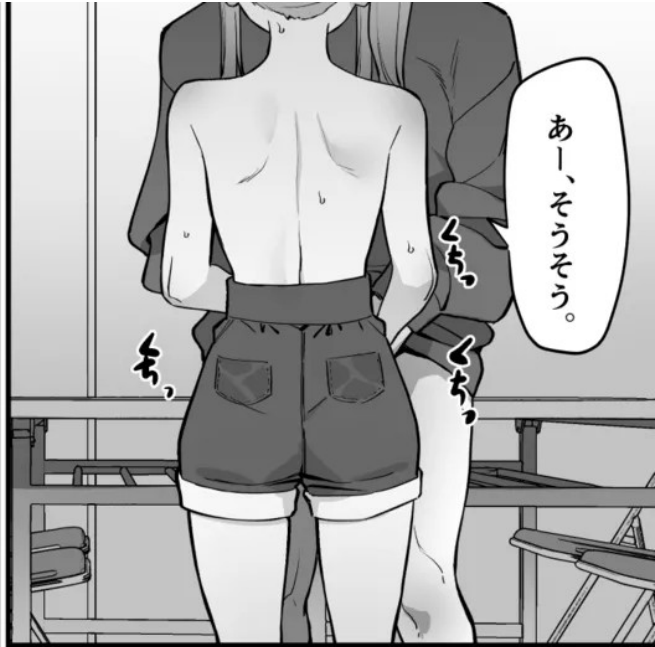




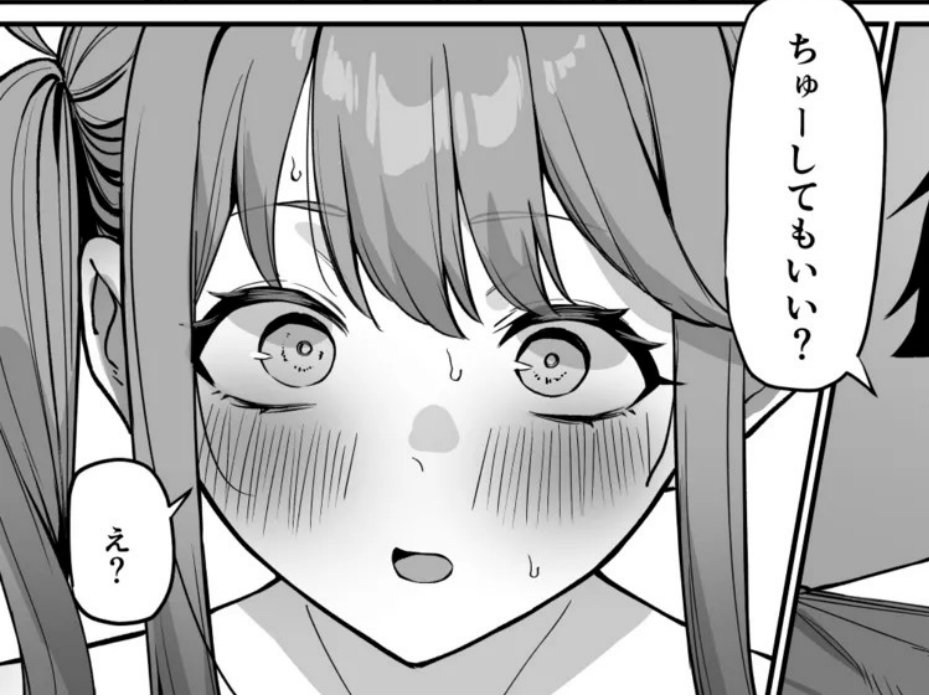




いい感じ。



あー、そうそう。

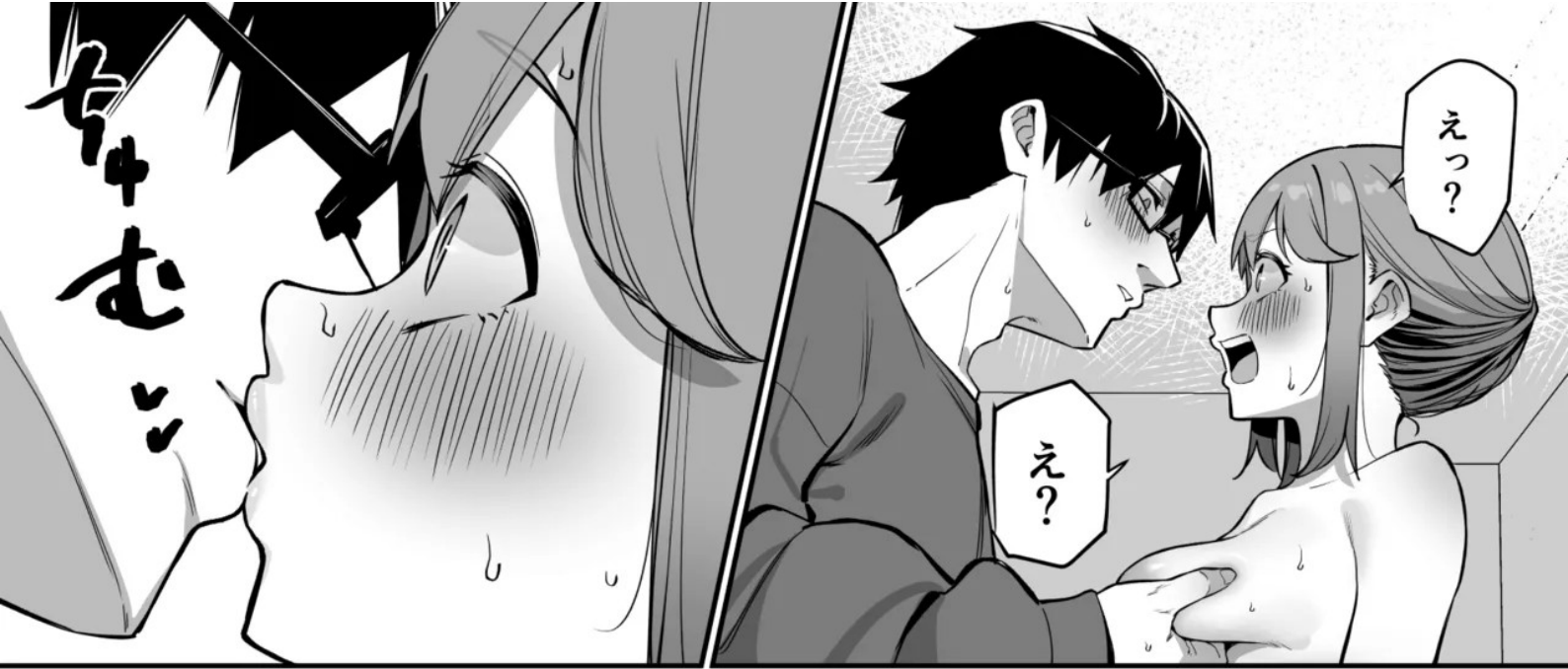


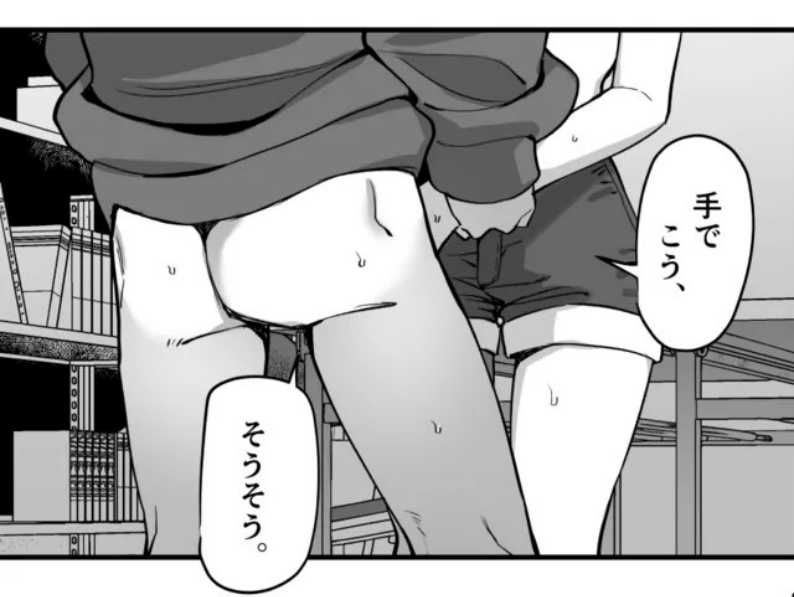
え？

ちゅーしてもいい？



…月宮。







びゅるびゅる

ズタ〜ズタ〜

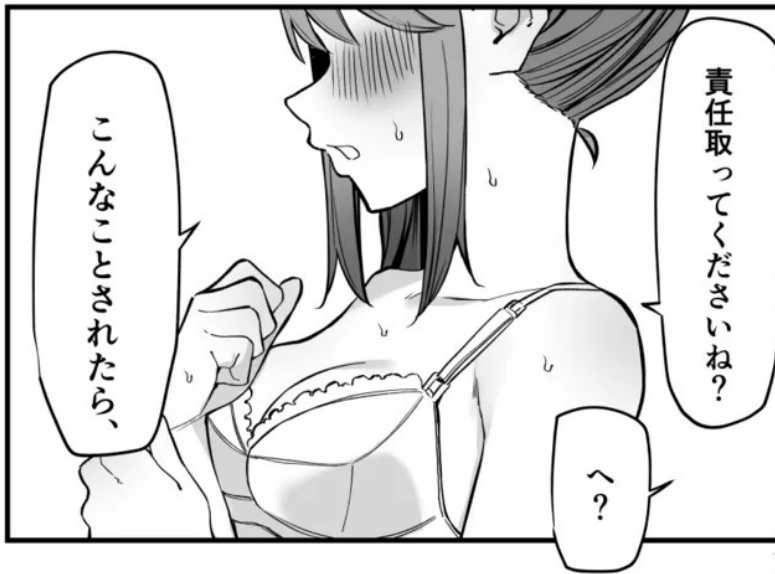
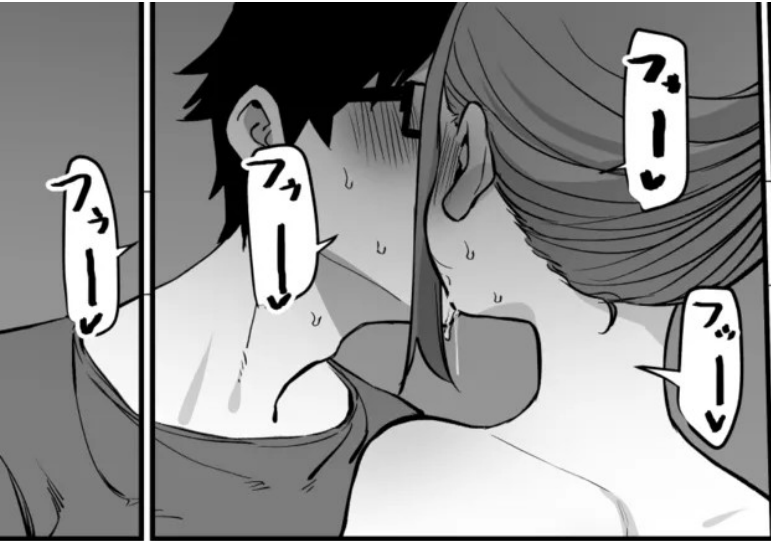
先輩!!

どろろろ

びゅんびゅん

どろろろ

な、何するんですかー!!



こうして二人は
付き合うことになった。

月宮って、
俺のこと好きだったの？

そ、そーですけど!?

なにか
文句があるんですか!?

